

中 北 海 道

現代俳句協会

会 報

83号

平成30年
8月3日発行



就任にあたって

五十嵐 秀彦

二月の総会で、辻脇系一前会長からバトンを渡され新しく会長をさせていただくことになりました。推薦と承認を総会でいただきながらも自分がその器にないことは十分承知しております。大物会長の後、いきなり小物の登場となり頼りないかもしれません、何卒よろしくお願いいたします。会長だけではなく、臼井千百副会長も退任され、石本雪鬼さん、亀松澄江さんが副会長に、事務局長にふじもりよしとさんが就任し、三役全て新しくなるという大きな役員変更となりました。新役員一同気を引き締めて今後に当たる覚悟でおります。

平成の三〇年間、俳句の世界は停滞期であったと言われているかもしれません。今も状況は変わらないと言う人もいるかもしれませんが、実は変革期が始まったと捉えるほうが正解でしょう。注目すべき若手作家が次々と登場し、話題作問題作となる句集出版も続いています。全国的には大きな波が来てい

ます。かつてなかつた動きが見られるようになってきました。新しい時代は、以前と異なり結社中心とはならず、中北海道現代俳句協会に何ができるか。東京で開催された今年の現代俳句協会総会で「内と外」という言葉が重要なキーワードとして出ておりました。私たちが進むべきでしょうか。「内」と「外」とは、協会の活動を支援し、交流を通して個々の文芸を深めてゆく活動です。「外」とは、俳句の種蒔きを行って次世代を育てることでは、俳句の種蒔きを行って次世代を育てることに充実にしても将来展望が持てません。外に向かって俳句の愉しさを発信し次の世代を作る努力をすべき時期が来ています。この「内と外」の活動を車の両輪として進めることが本会の役割となるのではないのでしょうか。多様性を肯定し、俳句の発展と深化を模索できるところが、現代俳句協会の特長です。

目的と役割ということをこれからは会員の皆様と考える必要があります。各位のご協力をあらためてお願いいたします。

ると言えるのです。が北海道にまだその波が届いてはいないのかも。しかし最近、本会会員の大学生を中心に自主的な句会活動が札幌で始まりました。また北大の「A I」と俳句の研究にも若い俳人たちが協力していきな

第二七回中北海道現代俳句大会

阿 部 満 子

H30・4・1 (日)
於 ホテルサンプラザ

恒例の俳句大会が出席者八七名、懇親会出席者四〇名で行われた。林冬美氏の開会の言葉に続き、ふじもりよしと氏の司会進行により、まず五十嵐秀彦会長が挨拶。①五十嵐会長をはじめ協会事務局役員の交替 ②年会費の改定 ③「現代俳句」四月号、松王かをり氏の「鶏頭論」に対し、川名大氏の修正論が掲載されたが、碩学の川名氏に反論を書かせたこと自体 松王氏の大手柄であるとのことがあった。

講演は第三七回現代俳句評論賞を受賞した松王かをり氏による「鶏頭の庭」―子規は何を見ていたか―。正岡子規が死の前々年に詠んだ「鶏頭の十四五本もありぬべし」の句の解釈について ①子規が実際に何を見ていたのかを検証 ②古今の肯定派、否定派の論争 ③「ぬべし」の文法的考察、を経てこの句は「眼前の庭」に「過去の庭」と「未来の庭」を引き寄せた三重構造である、とした根拠に

ついて分かり易く解説された。

第一八回中北海道現代俳句賞の発表は、横山いさを氏の経過報告に続き、受賞された松王かをり氏の顕彰が行われた。俳句大会への投句は五百句。鹿岡真知子氏が披露。五十嵐秀彦会長、石本雪鬼氏、齋藤雅美氏、辻脇系一顧問、永野照子氏、平尾知子氏の講評が行われ、五十嵐会長から入賞者に各賞が贈られた。

会場を移し懇親会は原田昌克氏の司会。辻脇系一顧問の祝杯、白井千百氏による松王かをり氏作品の吟詠に大きな拍手が沸いた。北海道俳句協会事務局長田湯岬氏が御開きの乾杯の前に、昨今頻発している俳句詐欺について注意喚起があった。和やかな雰囲気の中、石本雪鬼副会長の閉会の言葉で懇親会の幕を閉じた。



第二七回中北海道

現代俳句大会入賞作品

中北海道現代俳句協会賞 札幌市 佐々 玲子

吹雪です喜寿です部屋にひとりです

北海道知事賞 札幌市 永野 照子

無医村に大白鳥の来てゐたり

札幌市長賞 札幌市 金子真理子

一緒なら遠くへ行けるさくら草

北海道新聞社賞 札幌市 西村 山懂

冷奴ゆつくり崩す聞き上手

氷原帯賞 札幌市 江草 一美

駄菓子屋におおつごもりの星が降る

雪嶺賞 札幌市 平尾 知子

顔中の皺を集めて寒さ言う

縦賞 札幌市 亀松 澄江

雪が降る生まれた頃の雪が降る

蒼花賞 札幌市 遠藤由紀子

冴ゆる夜の幽かに星の欠ける音

草木舎賞 札幌市 松王かをり

かなしみを乾かしてゐる日向ぼこ

佳作賞 八雲町 坂本 妙子

小春日や百の乳房の待つ牛舎

札幌市 藤谷 和子

次の間に紐が一本雪女郎

札幌市 伊野多津男

変色す大歳時記も正月も

森 町 坂埜 紅雲

男でも女でもないうぐいす餅

札幌市 佐藤まゆみ

桜餅ひとりつきりになりたがる

江別市 横山いさを

芽吹きとは身の痛みかも赤子泣く

札幌市 藤田 豊子

地球儀に乗る冬の日を回しけり

枝幸町 谷川かつゑ

ポインセチア火をつけたのは誰ですか

札幌市 倉部 仁子

冬涛の音はなれゆく夜汽車かな



膝に乗る猫と猫語の十二月
 一人一賞のため、賞外となった作品
 あかぎれの戦前戦中戦後の手
 来ぬ人の来ぬままでよし冬うらら
 改訂の広辞苑から大白鳥
 双六の振り出しにいる父と母
 札幌市 遠藤 静江
 札幌市 信藤 詔子
 札幌市 石井 美髯
 札幌市 藤谷 和子
 札幌市 江草 一美

中北海道現代俳句協会

俳句研究交流句会のご案内

下記の要領で実施いたします。

今年会場が変更になっております。

皆様お間違いのないよう、お誘い合せの上ご参加下さい。

1. 日 時 平成30年9月24日(月) 振替休日
受付11時30分、開会12時、終了予定16時
2. 会 場 北海道立文学館 地下大講堂
札幌市中央区中島公園1番4号
TEL 011-511-7655 (代)
地下鉄南北線中島公園(③番出口)
または幌平橋駅(①番出口) 下車徒歩6分
3. 出句締切 8月31日(金) 必着 11時50分
今年も当日時間短縮のため往復葉書にて事前投句(当季雑詠1句)をお願いします(当日参加の方は11時50分が出句締切)。
4. 会 費 1,000円(昼食の用意はありません)
問合せ先 事務局 長 ふじもりよしと 011-641-1007
組織活動部 原田 昌克 011-773-0927

第二七回北海道現代俳句大会記

林 冬 美

H30・6・10(日)
於アートホテル旭川

六月とは思えない低温と雨の前日が、当日は嘘のように晴れ、爽やかな大会日和となった。長野県松本市から現代俳句協会特別顧問宮坂静生氏を旭川に迎え、全道から五四名が参集した。佐々木宏氏の司会で物故者への黙禱後、北海道現代俳句協会会長十河宣洋氏が挨拶され、講師を紹介された。宮坂氏の演題は「北海道の時間―俳句とは何か」で、本年二月に御逝去された金子兜太氏を偲びつつ、古代日本語は縄文語Ⅱアイヌ語が弥生時代に渡来してきた人々の言語と接触し、融合した可能性が考えられる、という説(ヴォヴィン説・瀬川拓郎)など、現在に至る北海道を含めた日本の壮大な時間と言葉の流れを教示された。また、現代生活の中で失われつつある五感、原始感覚を働かせる地貌季語についてなど、含蓄ある講演に時を忘れた。休憩後、総投句数四七八の大会作品から上位十位までの顕彰と講評がなされた。その後、次期

開催地区代表中北海道現代俳句協会会長五十嵐秀彦氏が、来年六月一六日(日)札幌サンプラザホテルに於いて、宇多喜代子現代俳句協会特別顧問を講師に迎えての大会を開催するので一人でも多くの参加をと挨拶された。懇親会では、宮坂氏の落語「畳屋」に懇親会参加者四四名の笑いが会場いっぱいに広がった、司会者本間美香氏がリードされた旭川音頭は、圧巻であった。なお、中北海道現代俳句協会からの参加者は、会長他一〇名であった。

第二七回北海道

現代俳句大会入賞作品

(関係分)

旭川市教育委員会教育長賞

菅原 湖舟

裸木は父の骨格夜半も鳴る

北海道新聞社賞

辻脇 系一

芽が出たと葉が出たといい年を取る

NHK旭川放送局長賞

内野 弓子

かぎ針に引き抜く三寒四温かな

四月に現代俳句協会青年部主催のゼロ句会とシンポジウムに参加してきた。

ゼロ句会は、青年部が昨年八月に実施したアンケートの結果を受けて昨年一二月より始まり四月で五回目となる。当日の参加者は十数名。初参加や、普段は短歌を詠んでいる人もおり、どんな人でも参加できる、それが「ゼロ句会」なのだと感じた。句会

では、「メタ俳句」や、俳句中で「！」を用いることの是非、「！」を用いた話口調の効果が話題となった。

シンポジウムでは、「俳句の輪郭」を様々な視点からつかもうと試みた。秋尾敏氏は俳句学の視点から、外山一機氏は女性の俳人、青木亮人氏は秋尾、外

ゼロ句会に参加して

音 無 早 矢

山両氏の視点にさらに別角度からの問題提起を行った。安里琉太氏は沖繩の風土、そして基地についてを述べた。詳しくは『現代俳句』六月号の赤羽根めぐみ氏のレポートにある。

参加して感じたことは、青年部企画の地方での実現の難しさだ。ゼロ句会にせよ、シンポジウムにせよ、参加者数が継続的な運営の鍵である。

五月、若手向けの試験的な取り組みとして中北海道ゼロ句会をブレ開催した。北海道の事情を考え、参加資格を問わず、誰でも参加できるようにした。無事終えることができたが、次はどう継続していくかである。中北海道の若手向けの取り組みはまだ始まったばかりである。

第19回 中北海道現代俳句賞 作品募集

応募要領

1. 応募作品 30句（必ず題名をつける）
未発表・既発表を問わず30句。ただし既発表句は平成30年1月以降の発表作品に限ります。また、過去の応募作品の再応募は不可といたします。（会員以外の方も応募できます）
 2. 募集期限 平成30年12月15日消印まで
 3. 募集地域 石狩、空知、後志振興局管内にお住まいの方
 4. 応募用紙 指定の用紙を使用（会員には会報83号に同封。会員以外の方は顕賞係へ返信用封筒に切手貼付のうえ指定の用紙を請求して下さい。〒、住所、氏名お忘れなく）協会HPからダウンロードも可
 5. 応募方法 応募料3000円（定額小替為、または現金書留にて）
 6. 顕彰 平成31年6月の北海道現代俳句大会にて行う。
 7. 作品送付 〒069-0237 空知郡南幌町栄町1-1-12 武田方瀬戸優理子 宛
中北海道現代俳句協会 組織活動部行
- 選者 辻脇系一、白井千百、五十嵐秀彦、横山いさを、鈴木きみえ、永野照子、渡辺のり子の7氏
- 問合せ先 会長 五十嵐秀彦 011-852-7014
顕彰係 瀬戸優理子 011-378-5110

礎

山田 緑光

略歴 大正六年（平成二四年、享年九五歳、網走郡斜里町生まれ。

昭和四〇年俳誌「粒」主宰。砂川市文化功労賞。第一回北海道現代俳句賞。札幌市民文化奨励賞等受賞。中

北海道現代俳句協議会顧問。北海タイムス社俳壇選者。

句集「忍冬」他六冊。

花地帯乳牛光を食べている
鉛煮える海が吐き出す鴉の首

寒魚の尾すらすら切られている月光
流水の叱咤ににんげんは消えそう

すこし燃える体内沖の花あかり
菊池俊之記

〔青のフロント〕 佳句抜粋

補聴器を外して浸る蝉時雨

藤森そにあ

挨拶を不順で始め夏に入る

石井 美髯

青鷺や地貌の森を響もして

五十嵐秀彦

風貌のよき模範囚プチト

村上 海斗

コンパスの針ぐらぐらす

緑の夜
瀬戸優理子

※前号の園田夢蒼花、氏のお名前に誤植がありました。お詫びして訂正致します。「無」とありましたのは「夢」でした。

幹事会報告

平成30年3月15日(木) 18時 かでの2・7 810号室
議題

- 第27回中北海道現代俳句大会（事業部）
 - 平成30年4月1日(日)13時 於 ホテルサンプラザ 大会準備の進捗状況報告 式次第・役割分担の確認
- 中北海道現代俳句賞（組織活動部、顕賞担当）
 - 第18回受賞者一松王かをりー 作品紹介 大会時に配布 作品の揮毫依頼、受取等
- 第26回北海道現代俳句大会（事務局）
 - 平成30年6月10(日)14時から 於 アートホテル旭川
 - 講演 現代俳句協会 特別顧問 宮坂静生
 - 演題「北海道の時間一俳句とは何か」
 - 投句締切 平成30年3月20日
- 会報 No82号（広報部）
 - 4月5日発送予定（一人一句集、会費振込用紙同封）
- 一人一句集2018年版（広報部）
 - 会報の校正と並行して、打ち込み ふじもり、青山
 - 退会した方も投句している場合送ることに
- 俳句研究交流例会（組織活動部）
 - 平成30年9月24日(月)
 - 当番結社 草木舎
- その他
 - 東北海道現代俳句協会 役員変更
会長 石川青狼氏 事務局長 齋藤郁香氏
 - 顧問会の日程考慮中
 - 封筒のデザインの変更等
 - 現代俳句協会ホームページに当会の情報掲載
イベントカレンダー・会報・各賞応募用紙がダウンロード可能に
 - 会費等の学割検討中
 - 新会員の募集等
 - <出席者>五十嵐・石本・亀松・江草・原田・林・鹿岡・遠藤・高島・有田・青山・瀬戸・金子・近藤・ふじもり 15名

平成30年5月17日(木) 18時 かでの2・7 570号室
議題

- 第26回中北海道現代俳句大会（事業部）
 - 結果報告 反省点として時間の配分など
 - 今後の課題として 大会のみの方への作品集有料化など
 - 来年度は全道大会として、平成30年6月16日(日)
 - 講演 宇多喜代子氏予定 会費¥5,000から¥6,000へ
- 第26回北海道現代俳句大会（事務局）
 - 平成30年6月10日(日)13時30分集合 於 アートホテル旭川
 - 出席予定 五十嵐・亀松・ふじもり・青山・江草・林 等
 - 講演 宮坂静生特別顧問 「岳」主宰
 - 演題「北海道の時間一俳句とは何か」
- 会報（広報部）
 - 8月上旬発行予定、原稿依頼者選定中
 - 中北海道現代俳句賞応募用紙同封
- 顧問・俳句賞選者・三役合同会議（事務局）
 - 日程調整中、会場かでの2・7
- 俳句研究交流例会（組織活動部）
 - 平成30年9月24日(月)振替休日、於 北海道立文学館
6月末から始動予定 7月スケジュール発表
- 現代俳句協会本部から（事務局）
 - 会長交替 新会長中村和弘氏就任
 - 地区ブロック俳句大会に係る旅費の補助
 - 青年部のゼロ句会活動 昨年12月から定期的開催
- その他
 - 中現俳の青年部再立ち上げについて 要検討
 - 「中北海道ゼロ句会」（仮称）代表者音無早矢氏発足
 - 北海道俳句協会事務局次長として活動中の西村山憧氏に代わり齋藤雅美氏を推せん
 - <出席者>五十嵐・石本・亀松・ふじもり・中田・林・遠藤・金子・原田・瀬戸・近藤・江草・青山 12名

◆事務局たより

四月一日に第二七回中北海道現代俳句大会はお蔭をもちまして盛況のうちを終りました。皆さま本場に有難う御座いました。本年は第三七回現代俳句評論賞を受賞した松王かをりさんの講演を含めより充実した大会になったと思っております。

六月一〇日は旭川に於いて北海道現代俳句大会が開催され中北海道からは会長はじめ一一名で参加致しました。特別顧問の宮坂静生氏の講演は地貌季語、北海道の独自性を語り興味深いものでした。本年は若い会員による「ゼロ句会」の開催など新しい活動を推進してまいります。北海道大学情報科学研究所のグルー

会 員 動 向

〈入会〉

- ・ 廣田 和久 (雪華)
〒060-0009 (五十嵐秀彦推せん)
札幌市中央区北9条西23丁目2-11-309
TEL (011) 641-4609
- ・ 音無 早矢 (静・蒼海)
〒002-8072 (浅井通江推せん)
札幌市北区あいの里2条4丁目1-6 YSあい
TEL (090) 9878-3394
- ・ 檜垣 桂子 (蒼花)
〒005-0801 北北海道地区より移転
札幌市南区川沿1条2-30
アン・パルミア5の13
TEL (011) 572-2525
- ・ 中田 琢志 (雪嶺)
〒062-0020 (石本雪鬼推せん)
札幌市豊平区月寒中央通10-1-1-301
TEL (011) 852-5695
- ・ 石井 美髯 (ベガサス)
〒003-0029 (瀬戸優理子推せん)
札幌市白石区平和通3丁目北4-5
TEL (011) 864-0635
- ・ 佐藤 和則 (雪華)
〒006-0835 (五十嵐秀彦推せん)
札幌市手稲区曙5条3-9-18
TEL (011) 213-9816
- ・ 村上 海斗 (イタック)
〒006-0013 (五十嵐秀彦推せん)
札幌市手稲区富丘3条6-1-5-405
TEL (090) 3777-5474

〈退会〉

- ・ 高原 与弥 ・ 政代デグチ

会員数 127名
(平成30年7月1日現在)

発行人 五十嵐秀彦
発行所 中北海道現代俳句協会

〒064-0952
札幌市中央区宮の森2条8丁目1-18
ふじもりよしと方

編集人 江草 一美
〒003-0838
札幌市白石区北郷8条3丁目
6-36-703
TEL 011-874-3049

青山 酔鳴
〒061-1354
恵庭市島松旭町4丁目9-1 早川方
TEL 090-3398-3457

「青のフロント」句会のご案内

日時 偶数月第2土曜日13~16時
場所 かでる2・7
席題 1句 当季雑誌2~3句
問い合わせ先 (011) 852-7014

五十嵐秀彦

会費納入のお願い

本年度からは振込手数料を会員の皆様に御負担願うことに致しました。宜しくお願ひします。

口座番号 02780-9-48961

中北海道現代俳句協会

プが進めるAI(人工知能)で創る俳句との対局やイタックとの共同句会など垣根を超えた俳句の未来を試みます。若い会員が積極的に参加出来、楽しめる環境作りを推進し、当協会の発展に寄与してゆきたいと思ひます。

編集後記

「起立礼着席青葉風過ぎた」(神野紗希)こんな瑞々しい感性を持った若者が中北海道にもいる筈。歳をとって気持ちだけが若い年代に活力を与えてほしいものです。

過日、「AIと俳句対決」に接し、最先端分野の科学者が「人間とは」「俳句とは」と模索している姿に感心しきりでした。さて本号から「礎」文字は前会長に揮毫をお願いしたものです。字と共に先輩諸氏の句を御堪能下されば幸いです。(江草)俳句甲子園の北海道大会が条件を満たさず流会、オープン戦が開かれることに。若い俳句の芽を育てるに北海道は土地が広すぎる。始まったばかりのゼロ句会のバックアップなど、重層的に行わなければならないと思う。(酔鳴)